

バスの運行は月曜日から土曜日(祝日と12月29日から1月3日を除く)、総合センターや役場のほか、駅やスーパーを利用する方の地域の交通移動手段としての役割を果たします。

ふれあいバス



**ボランティア活動拠点施設施設ささえあい**  
令和6年5月から利用開始した、川越町内のボランティア活動の普及・推進を図ることを目的として建設された施設です。

**議長** 12月には、川越中学校男子駅伝チームが7年ぶり6回目の全国大会に出場しました。

**町長** 引き続き「無料」での運行を継続し、利用者ニーズや利便性向上のため、身近な生活圏まで運行できるよう運行ルートの見直しやバス停の移設などを実施しました。運行ルートは、北エリア・南エリアを「8の字循環型」に変更し、乗り換えが不要になることで乗車時間を短縮できるように工夫をしています。これからも多くの方に利用していただければと思います。

**議長** ふれあいバスについて、10月からふれあいバスがリニューアルしました。バスの小型化やルートの見直しを行い、1日8便から12便へ増便しています。

**町長** 気軽に集まれる場所として活用されています。こうした活動を通じて、地域のつながりづくり、交流の機会が増えていると感じています。町民のみなさんが積極的に関わり「支え合いの輪」が広がっていることを嬉しく思います。

**議長** 今年も現地で応援しましたが、選手たちは練習の成果を十分に発揮してくれたと思います。このあと2月に開催される「美し国三重市町対抗駅伝」でも活躍してくれることを期待しています。また、スポーツに限らず、新しいことへの挑戦や努力はこれからの成長や人生に必ず役に立つと思います。これからも頑張ってくださいね。

**町長** 私も現地で応援しましたが、選手たちは練習の成果を十分に発揮してくれたと思います。このあと2月に開催される「美し国三重市町対抗駅伝」でも活躍してくれることを期待しています。また、スポーツに限らず、新しいことへの挑戦や努力はこれからの成長や人生に必ず役に立つと思います。これからも頑張ってくださいね。

**議長** 今年も現地で応援しましたが、選手たちは練習の成果を十分に発揮してくれたと思います。このあと2月に開催される「美し国三重市町対抗駅伝」でも活躍してくれることを期待しています。また、スポーツに限らず、新しいことへの挑戦や努力はこれからの成長や人生に必ず役に立つと思います。これからも頑張ってくださいね。



川越町議会議長  
**寺本清春**

川越町長  
**城田政幸**

**議長** 12月には、川越中学校男子駅伝チームが7年ぶり6回目の全国大会に出場しました。

**町長** 引き続き「無料」での運行を継続し、利用者ニーズや利便性向上のため、身近な生活圏まで運行できるよう運行ルートの見直しやバス停の移設などを実施しました。運行ルートは、北エリア・南エリアを「8の字循環型」に変更し、乗り換えが不要になることで乗車時間を短縮できるように工夫をしています。これからも多くの方に利用していただければと思います。

**議長** ふれあいバスについて、10月からふれあいバスがリニューアルしました。バスの小型化やルートの見直しを行い、1日8便から12便へ増便しています。

**町長** 気軽に集まれる場所として活用されています。こうした活動を通じて、地域のつながりづくり、交流の機会が増えていると感じています。町民のみなさんが積極的に関わり「支え合いの輪」が広がっていることを嬉しく思います。

**議長** 今年も現地で応援しましたが、選手たちは練習の成果を十分に発揮してくれたと思います。このあと2月に開催される「美し国三重市町対抗駅伝」でも活躍してくれることを期待しています。また、スポーツに限らず、新しいことへの挑戦や努力はこれからの成長や人生に必ず役に立つと思います。これからも頑張ってくださいね。

**町長** 私も現地で応援しましたが、選手たちは練習の成果を十分に発揮してくれたと思います。このあと2月に開催される「美し国三重市町対抗駅伝」でも活躍してくれることを期待しています。また、スポーツに限らず、新しいことへの挑戦や努力はこれからの成長や人生に必ず役に立つと思います。これからも頑張ってくださいね。

**議長** 今年も現地で応援しましたが、選手たちは練習の成果を十分に発揮してくれたと思います。このあと2月に開催される「美し国三重市町対抗駅伝」でも活躍してくれることを期待しています。また、スポーツに限らず、新しいことへの挑戦や努力はこれからの成長や人生に必ず役に立つと思います。これからも頑張ってくださいね。

# 新春対談

新年を迎え、城田町長と寺本議長に対談形式で昨年の振り返りと、今年の抱負を語っていただきました。

**議長** 昨年を振り返って・・・

**町長** 私が最も印象に残っているのは、元日に起きた最大震度7を観測した能登半島地震です。当時は、ニュース速報を見て、衝撃を受けました。

**議長** そうですね、家族の帰省など、家でゆっくりされていた方も多かったと思います。それだけに災害の怖さが際立ちましたね。あらためて、いつ起こるか分からない災害に備える重要性を感じました。他にも初の南海トラフ地震臨時情報の発表や各地で豪雨災害も相次ぎました。

**町長** 川越町からも被災地支援として職員を派遣しました。避難所運営や被災建築物応急危険度判定、被災者の方の心のケア、被害家屋認定調査などの業務に携わりました。この経験を町民のみなさんとも共有し、まちづくりに活かしたいと思っています。

**議長** 川越町では、体験型避難所設営訓練を実施していましたが、参加者の反応はいかがでしたか。

**町長** 訓練には、小学生とその保護者、自主防災組織をはじめ、約100名の方にご参加いただきました。避難所の設営やドローンを活用した物資輸送訓練など、実践的な内容を取り入れたことで、「具体的な行動を学べてよかった」という声をいただきました。また、消防団や、自衛隊、防災ボランティア、民間企業等にもご協力いただき、災害時の多様な主体との連携の必要性を確認する機会になりました。

**議長** 今後もこうした訓練を重ねて、災害時に迅速かつ的確に対応できるように、防災・減災対策の強化をよろしく願います。

**議長** ボランティア施設について・・・

**町長** ボランティア活動拠点施設『ささえあい』が5月にオープンしましたね。町民のみなさんや活動団体からの反応はいかがですか。

**町長** ボランティア活動の拠点として多くの団体にご利用いただいています。それだけでなく、絵本カフェやほんご交流サロンなど、幅広い世代の方が

**町民の皆様へ**

平素から、町行政にご理解、ご協力賜り厚く御礼申し上げます。本年も町民の皆様が安全で安心して暮らせるまちづくりに全力で取り組んでまいります。

「人」と「人」、「人」と「地域」がつながり、希望をもって暮らせるまちを目指して、変化する課題に柔軟に対応し、町民の皆様の声をしっかり町政に反映させてまいります。

皆様のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、年頭のあいさつとさせていただきます。

川越町長 城田政幸

議員一同、町民の皆様の声を大切に、身近な議会として皆様の声が届くまちづくりに努めてまいります。町民の皆様には、引き続きご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

川越町議会議長 寺本清春

